

記入例 申請書は折り曲げないでください。

記入上の注意

- ◆この申請書は機械で読み取りますので折れたり、汚れたりしたものは受付できません。
- ◆黒又は濃い青のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入し、間違ったときは2本線で消して訂正してください。（修正液・修正テープは使用できません。）
- ◆鉛筆等での下書きはしないでください。
- ◆「所持人自署欄」は訂正できません。
- ◆この記入例は5年用です。10年用もほぼ同様です。20歳未満は10年用の申請はできません。

所持人自署

署名(サイン)はそのまま旅券に転写されます。

必ず申請者本人が日本字またはローマ字(筆記体)で点線から上に一行で署名してください。小学生等で漢字が書けない方はひらがなでも結構です。

本人署名の例

写真は貼らずにお持ちください
注意
1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦45mm×横35mm
（ふちなし、頭は頭頂から額までが34mm±2mm）
※添付した写真は旅券に転写されます。

又は
Shoko Gaimu

小学校入学前の幼児等で自署ができない方は、親権者が次のように代筆できます。
身体が不自由等で自署ができない方は、事前にご相談ください。
(例)

外務 省子
外務花子(母)代筆
外務 省子
by R. Gaimu(mother)

署名としてよくない例

- × 文字の種類を問わず2段書きの署名
Shoko Gaimu
- × 枠からはみ出した署名
Shoko Gaimu
- × 署名をなぞったもの
外務 省子
- × かすれている署名
外務 省子
- × フリガナのある署名
外務 省子
ガイム ショウコ

一般旅券と旅行記帳の

氏名の表記(原則)

- *戸籍に記載された氏名の国字の音訓または慣用による読み方をへボン式ローマ字により旅券面に表記します。
- *氏名の読み方及びローマ字表記は変更することはできません。ただし婚姻等により戸籍の氏名を変更した場合は速やかに訂正新規申請または記載事項変更申請をしてください。
- *次の字は間違いやすいので特に注意してください。
し→SHI ち→CHI つ→TSU ふ→FU ら→RA じ・ぢ→JI す・づ→ZU
しゃ→SHA しゅ→SHU しょ→SHO ちゃ→CHA ちゅ→CHU ちょ→CHO
じゃ→JA じゅ→JU じょ→JO りゃ→RYA りゅ→RYU りょ→RYO

- *撥音 B・M・Pの前は M
なんば→NAMBA ほんま→HOMMA
- *促音 子音を重ねる
はっとり→HATTORI いっせい→ISSEI
ただし、Cの前はTになる
はっちょう→HATCHO ほっち→HOTCHI
- *長音 記入しない
おおの→ONO じろう→JIRO
ゆうこ→YUKO

この箇所は必ず申請者本人が署名・記入してください。
記入漏れや申請者以外の方が記入したものは受付できません。

新規・切替 18 (20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

5年用

受取年月日 受理番号

窓 口 記入欄 確認

有効期間 5年 10年 発行年月日 交付年月日 旅券番号

氏名(カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「カ」「キ」等と記入してください。)

姓(戸籍に記載のとおり、かゝり書体で記入してください) 名

外務 省子

姓 GAIMU 名 SHOKO

ヘボン式ローマ字 活字大文字で記入してください。(枠が足りない場合は窓口へ申し出て下さい)

性別 男 女 生年月日 5 3 0 8 2 0 (年) (月) (日) (時) (分) (秒)

本籍 三重県 津市広明町13番地

所持人自署 (この署名を旅券にそのまま転写されます)

外務 省子

旅券番号 MR1234567 発行年月日 19980401 西暦で記入

最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。 GAIMU

現住所 (住民票に記載の住所) 〒514-0009 43 津市羽所町700番地 アストコーポ102号

電話 059(222)5980 携帯 090(000)0000 メールアドレス 00000000@000000

その他勤務先など日中の連絡先 〇〇商事 電話 059(000)0000

住所 松阪市高町138番地 (HIV)

氏名 外務太郎 申請者との関係 父 電話 0598(50)0633

※次の各事項に該当しているか否か、□にV印を記入してください。(本人又は法定代理人が記入してください。)

刑罰等関係

1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 はい いいえ

2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。 はい いいえ

3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならぬ状態にありますか。 はい いいえ

4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ

5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい いいえ

6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 はい いいえ

現在外国の国籍を有していますか。(※該当する枠内にV印を記入してください)

はい いいえ

「はい」の場合 どの国の国籍ですか。 _____

取得年月日 _____年____月____日

どのような方法で取得しましたか。 _____

外国籍の父又は母の子として出生

外国での出生

外国人との婚姻又は養子縁組

帰化申請又は国籍取得届出

外務省 03 13条 10 別名併記 14 履歴 0C 別 0D 別 0E 別 0F 別 0G 別 0H 別 0I 別 0J 別 0K 別 0L 別 0M 別 0N 水住 官庁コード

コード欄 04 対立地域 11 非へボン 15 履歴 0B 別 0D 別 0E 別 0F 別 0G 別 0H 別 0I 別 0J 別 0K 別 0L 別 0M 別 0N 水住

成年年齢の引き下げ (20歳→18歳)に伴い、申請書の表記を修正しなくてはなりません。

渡航予定日を記入してください。未定の場合は、「未定」と記入してください。

へボン式以外の表記を希望する場合は、必ず申請者本人が旅券に記載する氏名表記をローマ字で記入してください。(例) SHOHKO 詳しくは、4ページをご覧ください。

- カタカナで記入。濁点も同じマスに記入。
- 戸籍どおりに楷書体で記入。
- へボン式ローマ字を大文字活字体で記入。
- 前回取得した旅券の番号と発行年月日を記入。
- 最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字で記入。
- 20歳以上の方は「5」と記入。(10年用にはこの欄はありません。)
- 3日以内に紛失届出書を提出している場合はし印をつけてください。
- 勤務先等、屋間の連絡先を記入してください。
- 一緒に渡航しない人を記入してください。

出発予定日 令和〇年〇月〇日 ※主要渡航先での滞在期間 3ヶ月未満 3ヶ月以上

※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□にV印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的(具体的に) ②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国名 _____ コード _____

前表面の氏名表記(申請書表面のへボン式に異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字大文字で記入してください。姓と名のどちらか一方のみ記入可。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例: GAIMU(TANAKA))

(姓) _____ (名) _____ 最大31文字まで(別名を含む)

注:旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字(別名併記を除く)までです。記号(、-など)や、数字(11など)等は記入できません。但し、別名併記の()は記入可。

外務大臣 殿 令和〇年〇月〇日 大使 総領事 殿

法定代理人(親権者、後見人など) 署名 _____

本人確認欄

(1点でよい書類) 日本国旅券 戦傷病者手帳 宅建取引士証 電気工事士免状 無償従事者免状 船員手帳 海技免状 身体障害者手帳(偽造防止、写真付き) 運転免許証 個人番号カード 船員手帳 海技免状 身体障害者手帳(偽造防止、写真付き)

(2点必要な書類) 介護保険証 健康保険証 国民健康保険証 船員手帳 海技免状 身体障害者手帳(偽造防止、写真付き) 年金証書等 一時帰国者

申請書類等提出委任申出書 (法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し上げます。

申請者 令和〇年〇月〇日

引受人氏名 外務太郎 申請者との関係 父

引受人住所 松阪市高町138番地

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

引受人 令和〇年〇月〇日 連絡先電話番号 0598(50)0633

引受人記入 生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 24年12月12日

注意事項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。

2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

○該当する方にし印をつけてください。

○申請者が未成年者または成年被後見人の場合は、親権者または後見人の署名が必要です。記入漏れや法定代理人以外の方が記入したものは受付できません。親権者と子供の姓が異なる場合は事前にご相談ください。

○申請者が日本語楷書体で漏れないように記入してください。代理人が記入しないでください。

○代理人(引受人)が記入してください。

よく読んで該当する□にし印をつけてください。「はい」の箇所がある方は事前の下記へお問い合わせください。
三重県旅券センター 059-222-5980